

# コンピュータ概論 A/B

-- ガイダンス --

数学科 栗野 俊一

2011/04/12 コンピュータ概

# 伝言

---

## 私語は慎むように !!

### □ 色々なお知らせについて

- 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

### □ Note-PC 配布について

- 今月の配布は難しいかもしれませんと業者から連絡が...

### □ 教室について

- 当分は 1201 での実施を予定

▶ Note-PC が来たら 1211 に移動

### □ 再履習の方へ

- 新入生の PC が来るまでは、PC をもってくる必要がありません

# お知らせ

---

## □ 本日の予定

- 「コンピュータ概論」ガイダンス
- 講議の方針と成績
- 講議中の諸注意
  - ▶ 私語の扱い / 質問の扱い

## □ 本日の目標

- 講議の進行方針を把握する
- **Web** 履修登録を行う
  - ▶ CST Portal との関係
- 情報ガイダンスの復習
  - ▶ メール (NU-AppsG)
  - ▶ Web Class の学習を開始する

# Note-PC のこと

---

## □ Note-PC のこと

- 東日本大震災のために遅れるとの通知

- ▶ 今月中の貸与は難しい (配布は GW 開けか?)

- ▶ 予定が確定しだい、Web 等で通知

## □ 従来のコンピュータ概論

- 貸与した Note-PC 中心だった

- 当分は、1201 で、センターの PC を利用

# 講義の方針と成績

---

## □ 講義の方針

- 部屋：1211 で行う ( PC が来るまでは 1201 )
- 内容：講義 + PC 演習
  - ▶ 毎回 Note-PC と電源が必須 (ネットワークも利用する)
- 資料：原則 On-Line
  - ▶ 栗野の Web Page : <http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
  - ▶ 当日の午前中に公開：後日(講義中?) 修正されることもある
  - ▶ プリントは配らないので必要なものは、各自、自分でプリント
- 毎回提出課題が出る
  - ▶ 課題の提出期限は、課題が提示された講義の次の講義のある日内

## □ 評価：課題 \* 試験 - 講義中の望ましくない態度

- 課題:80%\*試験:80%-講義中の望ましくない態度:0%=成績:64%
- 課題は全て提出が原則 ( 全提出で 100% )
  - ▶ 課題毎の期限はあるが、最終期限(試験の当日の朝)までは何時でも受け取る
- 試験は、最後の講義の時間に行う
  - ▶ 持ち込みはなんでも「可」

# 本日の課題 (2011/04/12)

---

## □ 先週の課題

- 初日なのでなし

## □ 今週 (2011/04/12) の課題

- Web 履修登録を行いなさい
- NU-AppsG のメール機能を利用して栗野までメールを送りなさい
  - ▶ 宛先: kurino.shunichi@nihon-u.ac.jp
  - ▶ 表題:「コンピュータ概論:20110412」
  - ▶ 内容: 自分の学籍番号と名前

## □ 宿題

- WebClass の「2011 年度 INFOSS 情報倫理」の内容に目を通す

# 講義中のルールなど

---

## □ 相談 (演習中)

- 大いにやろう / 互いに教えあおう / コピー可
  - ▶ ただ、コピーだけしていると試験で点が取れない
- 得意そうな人と友達になれ
  - ▶ 教えると、より学習が進む
- インターネットを活用しよう
  - ▶ ポータルなどで、情報交換しよう
  - ▶ メールで質問もしよう

## □ [禁止]

- ID/PW を教えて、代わりに操作してもらう事
  - ▶ 自分で操作しなければ、覚えません !!
  - ▶ 教えてもらいながらやるのは問題なし
- 講義中に話をする事 (演習中は可)
  - ▶ 私語厳禁 → PC でチャット/ツイートしてください

# 私語について

---

## □ 講義中の私語は厳禁

- 教室内を騒がしくして他人の邪魔するのは止めてください
  - ▶ 貴方には詰まらなくても、他人は興味をもっているかもしれません
- 他の学生の学習を妨害しようとする行為は厳罰します
  - ▶ 講義中に騒ぐ学生は教室の外に追い出します
  - ▶ 「望ましくない態度」としてカウントします

## □ 内容が詰まらなかつたら..

- どうぞ、ボイコットしてください (教室を出ましょう)
  - ▶ あとで、抗議のメールを出すと良いでしょう
  - ▶ 掲示板で批判するのも適切な手段です
- 出席は取りません
  - ▶ 単位を取るには課題を出し、試験で結果を出せば十分です
  - ▶ 課題の内容は Web を参照すれば良いので出席しなくても大丈夫です

## □ 受講者間での情報交換

- ネットワーク経由で行いましょう
  - ▶ メール / チャット / 掲示板



# 口答での質問について

---

## □ 質問をすることは基本的に良いことです

○ 「質問」とは「聞きそびれた事を尋ねる事」ではありません

▶ 公開している資料に書かれている内容は自分で読んで確認してください

○ 「質問」とは、次のような形をしたものです

▶ 「話を聞いていて～までは判ったのだが、～の部分が理解できません」

▶ 「～に関する内容は、～にある事は判ったが、その中の～の意味が解りません」

▶ 「～の資料にあるように～の操作をしたのに、～のようにならないでますが」

○ 「全然わかんないから教えて」は、質問とは認めません

▶ 「聴いていませんでした」/「見ていませんでした」も基本的に対応しません

▶ この手の「発言」は、「講議の邪魔」と解釈します

▶ 「ちゃんと質問したい人」の時間を奪っていますので

## □ 疑問の提示は口頭でなく、ネットワークを利用しましょう

○ 知りたい事(質問を含む)はできるだけ掲示板で

▶ 情報を共有するように努力しましょう (講議への不満も重要な情報!!)

▶ 私的な内容を含む場合は、メールを利用しましょう

# 「望ましくない態度」

---

## □「望ましくない態度」とは？

- 教室で、他の学生の学習を阻害する行為

  - ▶ 講義中に 私語をする / 騒ぐ / 音を鳴らす / etc..

- 自分が聴かなかった事を質問する

  - ▶ 「自分 \*だけ\* がよければ良い」という態度

  - ▶ 「質問をする権利」には「自分でできる事は済ませておくという義務」が伴う

## □以下は、「望ましくない態度」とカウントしません

- 欠席 / 居眠り / 生理現象への対応

  - ▶ ボイコットなどによる途中退出を含む (当然の権利)

- 抗議のメール / 掲示板などでの講義内容に関する批判

- 講義と無関係な Web 参照 / チャット

## □「望ましい態度」とは？

- 講義の発言内容に関する 3 秒以内の質問

  - ▶ 聴いて変だと思ったら、その時点で発言しよう (手を挙げるのがベター)

- 資料に関する、誤りや、不明な点の指摘

# ノートの取り方

---

## □ ノートとは

- 講議を聞いて、重要なポイントをまとめる作業
  - ▶ 板書の内容を記録する事ではない!!
  - ▶ 「写す」のが目的なら、デジカメを使おう(要:教員の許可)
- 口答で述べられた内容を記録する
  - ▶ 板書に夢中で講議を聞き落とすのは本末転倒

## □ 重要なポイント

- 口調が変わった(声が高くなった、大きくなった、ゆっくりになった)
- 同じ事を繰り返し言った
- 特別な個所(最初や最後)で言った

## □ 上手なノートの取り方

- 教科書に書込む(教科書がなければ資料を利用)
  - ▶ 予習: 前もって、読み疑問点を見付けておく
  - ▶ 講議: 教科書にない所をメモ(ノート)する
  - ▶ 復習: 疑問はなくなったか/メモの意味が解かっているか確認

# 遅刻者の悲劇

---

## □ 遅刻の何が悪いか

- 遅刻した本人が被害を被るのは、本人の問題
- 問題は、遅刻者が被害を減らすために、他人に迷惑をかけること

## □ 遅刻者の罪

- 講議中に入ってきて、わざわざ真中に来る
  - ▶ 後から静かに入って、他の邪魔にならないように隅に座れ
- 友達と挨拶をしようとする
  - ▶ 既に講議は始まっている、他の人の邪魔をするな
- 友達に状況を確認しようとする
  - ▶ 不安は解るが、今の内容を聞け/不足は講議終了後にしろ
- 重要なアナウンスをききおとす
  - ▶ 講議の最初に重要なアナウンスがある事が多い/後で確認しろ

## □ 遅刻はしようがない

- 遅刻者として自覚をもってふるまわない事が罪

# 講議の目標

---

## □ 講議の目標

- コンピュータの基本的な内容を学ぶ
  - ▶ 操作方法 / 動作原理 / ソフトウェアの利用法
- 二年次での講議/演習に必要な内容を学ぶ
  - ▶ 二年次設置の「ソフトウェア概論」で又、顔をあわす事に..

## □ 操作方法

- Windows のファイルシステム
  - ▶ ファイルの削除など
- コマンドプロンプトの利用方法
- ソフトウェアのインストールと削除
  - ▶ アプリケーションの検索方法
- インターネット活用
- オフィスアプリケーション
  - ▶ Word / Excel / etc..

# 講議の(裏の)ねらい

---

## □ コンピュータ概論

### ○ 数学科内の設置科目

- ▶ 単なる情報科目とは考えない

## □ 数学を学ぶ上でのコンピュータ活用

### ○ 一般的な情報器機としての利用(実学)

- ▶ 一般生活でも役立つので、数学で \*も\* 役立つ

### ○ 数学のために役立つ

- ▶ 高等数学のための高等電卓 : mathematica
- ▶ 数式が自由に表現できる電子ノート : TeX

## □ 数学と情報の違い

### ○ 情報の考え方を通して数学を外からみる

- ▶ 共通部分 : 「考え方」を意識しないとだめ
- ▶ 異なる部分 : 自分でやる(数学)か、他(計算機)にやらせるか

## □ 計算機を使う人間になって欲しい

### ○ 計算機に使われる人間にはなるな !!

# コンピュータの学び方

---

## □ コンピュータの学び方

### ○ 習うより慣れる

- ▶ とにかく使い倒す
- ▶ 何時でも、手元において、触っている
- ▶ キーボード入力を早くしよう

### ○ 情報が命

- ▶ 使い方に関する情報を収集交換しよう
- ▶ インターネットを利用しよう
- ▶ 友達と使い方の情報を交換しよう

## □ 色々、試してみよう

- いまだったら、問題がおきても、やりなおしが簡単

# メールの使い方(入門)

---

## □メール

### ○コンピュータ(携帯電話)を利用したメッセージ交換方法

- ▶基本はテキスト(文字列)を送る
- ▶最近は、任意の情報が送れるようになっている
- ▶Webとの連携 (HTML メール / URL)

## □メールという通信メディアの特性

### ○記録が残る

- ▶通知(フロー)だけでなく記録(ストック)としても利用できる
- ▶(注) 携帯のメールは、フローだけに利用されている

### ○相手が **off-line** でもよい : 通知は一方的

- ▶相手と待ち合わせる必要はない (送り手の都合)
- ▶返事がすぐ来るとは限らない(受け手の都合)
- ▶(注) 携帯のメールは、即時に返事を要求する習慣がある



# NU-AppsG

---

## □ NU-AppsG とは

- Google 社のサービスを日本大学にカスタマイズしたもの
  - ▶ Google Mail の安定版 (機能はちょっと少い)
  - ▶ nihon-u.ac.jp ドメイン (これがポイント)

## □ NU-AppsG の利用法

- CST Portal から「NU-AppsG」のリンクを

## □ 課題

- 栗野に NU-AppsG からメールを送る
  - ▶ 宛先: kurino.shunichi@nihon-u.ac.jp
  - ▶ 表題:「コンピュータ概論:20110412」
  - ▶ 内容: 自分の学籍番号と名前

# Web 履修科目登録

---

## □ 履修科目登録

- 事前に登録していない科目の単位は認定されない
  - ▶ いくら、テストの成績が良くてもダメ
  - ▶ 登録されて、テストに合格すれば、単位になる
- 単位が登録できる期日が決っている
- 登録は Web から自分で行う

## □ ポイント(担任:利根川先生からの指示)

- 履修登録期間は、4月9日 ~ 4月 21日 24 時
- 履修登録は、前期の分だけでなく後期の分も行う
  - ▶ 後期の履修科目は、とりあえず「見込み」で登録する
  - ▶ 気が変わった場合は、後期に登録変更すればよい
- クラス・学生番号・学力により受講すべき時間・担当教員が指定されている科目がある
  - ▶ 指定以外のクラスを履修登録しないよう注意
  - ▶ 登録クラスを間違えると、単位が付かない

## □ 今直ぐ登録

# Skype の使い方

---

## □ Skype とは

- インターネットを利用したビデオ電話システム
  - ▶ 文字を利用したチャットも利用できる
- VAIO W のカメラを利用してビデオ会話も可能
  - ▶ 各自試そう (ヘッドセット必須 !!) / 講義中は使わないでね
- 講義中の質問は、Skype のチャットを利用する
  - ▶ 講義中の友人との情報交換もチャットでしてください

## □ Skyp ID

- Skype システムで、個人を特定する ID
  - ▶ 栗野の場合(講義用) : kurino-2011-comp
  - ▶ 各自、自分でアカウントを開設してください
- コンタクトというのは、要するに他人の Skype ID の情報
  - ▶ Skype ID を利用して作成する事ができる

## □ グループチャット

- グループ参加者全員で、同時にチャットできる
  - ▶ 「数学科2011年度計算機概論」を講義用に用いる / 全員参加 (ブックマーク)

# フォーラムの使い方

---

## □ CST Portal のフォーラム

- Off-Line の情報交換に利用する
  - ▶ 内容に関しては、特に制限しない
- 質問をする場合は、タイトルに [質問] を先行させる
  - ▶ 「[質問]」だけのタイトルは不可
  - ▶ 「[質問] skype でファイルを送るには？」の様にする

## □ CST Portal のフォーラムの利用法

- CST Portal にログイン
- 左メニューの「フォーラム」を選択
- 「コンピュータ概論 A」がある
  - ▶ 質問はそこに投稿すること !!

skype-id@edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp